

沿革

西暦(平成)	保健学科記事	関連記事	世相
2000 (H12年)	10月山口大学医学部保健学科設置	7月山口大学医学部保健学科同窓会「双樹会」発足	シドニー五輪、ノーベル化学賞(白川)
2001 (H13年)	4月保健学科第一期生入学		アメリカ同時多発テロ、ノーベル化学賞(野依)
2002 (H14年)		4月TOEIC400点以上が保健学科卒業要件になる	4月看護婦看護師から看護師に名称統一、ソルトレクシティ五輪、ノーベル物理学賞(小柴)化学賞(田中)、SARS発生
2003 (H15年)	4月3年次編入開始	3月医療技術短期大学部を廃止・閉学した	はやぶさ打ち上げ
2004 (H16年)	3月総合研究棟竣工	4月国立大学法人へ移行	スマトラ島沖地震、アテネ五輪、4月新医師臨床研修制度実施
2005 (H17年)	4月山口大学医学系研究科に保健学専攻(修士課程)設置 4月外国人私費留学生初入学	8月AANHSL設立(梨花大学、チェンマイ大学、マヒドール大学) 11月 Sigma Theta Tau の支部として認可(日本初)	愛・地球博(愛知万博) はやぶさ・小惑星イトカワのサンプル採取
2006 (H18年)	4月保健学科育英奨学金創設		トリノ五輪、4月入院基本料改定、北朝鮮核実験、マウスiPS細胞創出
2007 (H19年)	4月保健学専攻博士課程設置		全国学力・学習状況調査再開
2008 (H20年)	4月保健学科研究棟改修完了		四川地震、北京五輪、リーマンショック 4月外国人看護師受入開始、ノーベル物理学賞(南部、小林、益川)ノーベル化学賞(下村)
2009 (H21年)	4月保健学科第2研究棟、福利厚生棟改修完了	AANHSLをAPAHSLに名称変更(ニューカッスル大学加盟)	民主党内閣発足、アメリカで初の黒人大統領選出、新型インフルエンザ発生
2010 (H22年)	10月保健学科創立10周年記念式典		ハイチ地震、バンクーバー五輪、はやぶさ帰還する、ノーベル化学賞(鈴木、根岸) 日本のGDP世界第3位に 広島平和記念式典に米国大使が参列

前史

西暦(昭和)	記事
1952 (S27年)	4月 山口県立医科大学附属准看護婦養成所開設
1954 (S29年)	4月 山口県立宇部高等看護学校開設
1957 (S32年)	4月 山口県立医科大学附属高等看護学校開設
1960 (S35年)	4月 山口県立医科大学附属衛生検査技師学校開設
1967 (S42年)	6月 山口大学医学部附属看護学校及び山口大学医学部附属衛生検査技師学校に名称変更
1976 (S51年)	12月 山口大学医療技術短期大学部創設準備委員会設置
1979 (S54年)	4月 山口大学医療技術短期大学部創設準備室設置 10月 山口大学医療技術短期大学部が山口大学に併設、看護学科設置
1981 (S56年)	4月 衛生技術学科設置